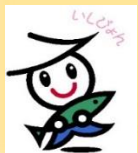


# 家庭教育学級だより

平成29年 11月 2日 第7号 石巻市教育委員会生涯学習課



**【家庭教育学級】** 核家族化・少子化・地域の連帯感の希薄化が進む現代社会においては、子育てについて気軽に相談できる機会が少なくなっています。そこで、“自信を持って、楽しく子育てをしてほしい”との思いから、子育てに迷い、悩んでいる親御さん、家庭教育のヒントを学びたい親御さんを対象に「子育てや家庭教育について学ぶ場・学ぶ機会」を設けたものです。



## 鹿又小学校 第1回学習会 7月12日(水) 実技

「家族のためにたらこを作ろう」 講師：湊水産 代表取締役社長 木村一成氏

<内容> ・たらこづくり

<感想> ○とても貴重な体験をさせていただいた。初めて出来立てのたらこをいただいて、おいしくてとても感動した。

○食に対して見直すきっかけになった。とても心温まる研修だった。



## 中里小学校 第1回学習会 7月12日(水) 講話・実技

「心のキャッチボールトレーニング」 講師：スクールカウンセラー 滑志田ひとみ氏

<内容> ・体を動かしながら“心のキャッチボール”のこつをつかむ

<感想> ○ボールのキャッチは、日常のコミュニケーションに通ずるものがあると感じた。相手をよく見てやさしいキャッチボールが出来るよう心がけていきたい。

○自分も改めて子どもとの接し方を考えなくてはいけないと思った。

夜の時間割、やってみようと思った。



## 湊中学校 第1回学習会 7月13日(木) 講話

第1学年防煙教室「たばこ健康」 講師：石巻赤十字病院 副院長 矢内勝氏 荒川梨津子氏

<内容> ・タバコの有害性、健康に及ぼす害

<感想> ○スライドを通しての研修は、親子にとってとても勉強になりました。

“ニコチンはドラッグ”とても恐ろしいものだと分かりました。

○たばこを吸っている人がよく考えて、せめてマナーを守って欲しい。すべての施設で分煙を進めて欲しい。



## 湊中学校 第2回学習会 7月13日(木) 講話

第2学年薬物乱用防止教室「薬物乱用の害と防止について」 講師：薬物乱用防止指導員 大森幹郎氏

- <内容> ・薬物の心身に及ぼす影響 ・薬物の怖さ
- <感想> ○薬物は心も体もぼろぼろになる恐ろしいものだということが今更ながらに分かりました。
- 薬物乱用の怖さを詳しく勉強できてよかった。



## 湊中学校 第3回学習会 7月13日(木) 講話

第3学年情報モラル教室「携帯電話の使用方法」 講師：教諭 齋藤 睦氏

- <内容> ・携帯電話に潜む危険 ・ルールを守った使い方
- <感想> ○携帯電話の使用を一步間違えると、周りに迷惑をかけたらいじめにもつながったりするので、よく考えて使用して欲しい。
- 危険なことは繰り返し指導していただく必要性を感じます。



## 蛇田中学校 第1回学習会 7月14日(金) 講話

「携帯電話マナー講習会」 講師：石巻警察署生活安全課 警部補 伊藤 渡氏

- <内容> ・携帯電話を使用する際の注意点やマナー
- <感想> ○スマホ・携帯電話の使い方について、様々な事例を用いて分かりやすく説明していただいた。
- 携帯電話使用時の危険性が多く紹介されていて、生徒のためになったと思った。
- もっと具体的な留意点を話して欲しかった。映像があると良い。



## 石巻小学校 第1回学習会 7月14日(金) 講話

「子育てあれこれ」 講師：石巻小学校長 亀井清浩氏

- <内容> ・子育てについて
- <感想> ○私も子どもに早く早くと急かせていたな・・・(今朝もだった)とはっとさせられた。子どもの言うことを信じてあげること、たくさんほめてあげること、いろいろ勉強になった。
- 子どもの笑顔を見るのがとても大切だと改めて思った。



## 飯野川中学校 第1回学習会 7月15日(土) 講話

「薬物乱用防止教室」 講師：学校薬剤師 小野寺善治郎氏

- <内容> ・薬物が体に与える影響
- <感想> ○ネットなどの普及で身近になってしまった薬物、自分の子どもは無関係だと思わず、危険なものという意識を常に持っていたいと思います。
- 親子で話す時間を作ろうと思います。

